

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 7 月 29 日 (2021.7.29)

【公開番号】特開 2020-151544 (P2020-151544A)
 【公開日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-039
 【出願番号】特願 2020-107719 (P2020-107719)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C
 A 6 3 F 7/02 3 3 4
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 D
 A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】
 【提出日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件の成立に基づいて抽選を行う抽選手段と、
該抽選手段による前記抽選の結果に応じて遊技の進行を制御する遊技制御手段と、
前記遊技の進行に伴って実行される遊技演出に関連して発光可能な発光体と、
該発光体を実装される発光基板と、
遊技者による操作が可能な操作部を有する特別操作手段と、を備え、
前記発光基板は、白色塗膜が形成されると共に、該白色塗膜上に黄色で形成されて前記
発光体を特定可能にする表記部が形成され、
前記発光基板に実装される電子部品のうち白色とは異なる色を有する外装の電子部品は、
当該発光基板の裏実装面に実装され、
前記特別操作手段の前記操作部が操作された場合には前記発光体のうちの特定発光体を
特定態様で発光させる、
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、表示装置で変動演出を実行するパチンコ機などの遊技機では、変動演出で行われ
る変動演出に関連して発光制御される複数の発光手段を備えている（例えば、特許文献 1
）。これら複数の発光手段は、様々な態様で発光制御され、変動演出を盛り上げたり、様
々な情報を通知したり、するようになっている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

ところで、発光手段が実装される基板には遊技機の管理上必要な情報が印刷されている。このような情報は遊技機の管理上必要であるが、遊技には無関係なものであるため、これらが視認されることで遊技機の世界観が崩れて興ざめ、遊技興趣が低下するおそれがある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊技興趣の低下を抑制することができる遊技機を提供することにある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記した目的を達成するために、本発明においては、
所定条件の成立に基づいて抽選を行う抽選手段と、
該抽選手段による前記抽選の結果に応じて遊技の進行を制御する遊技制御手段と、
前記遊技の進行に伴って実行される遊技演出に関連して発光可能な発光体と、
該発光体の実装される発光基板と、
遊技者による操作が可能な操作部を有する特別操作手段と、を備え、
前記発光基板は、白色塗膜が形成されると共に、該白色塗膜上に黄色で形成されて前記
発光体を特定可能にする表記部が形成され、
前記発光基板に実装される電子部品のうち白色とは異なる色を有する外装の電子部品は、
当該発光基板の裏実装面に実装され、
前記特別操作手段の前記操作部が操作された場合には前記発光体のうちの特定発光体を
特定態様で発光させる、
ことを特徴とする。
また、本発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

（解決手段1）

遊技を行う遊技盤を備える遊技機であって、前記遊技盤が設けられる本体枠と、該本体枠に開閉可能に軸支される前枠と、前記前枠に設けられ、前記遊技に関連して発光可能であると共に、当該遊技機に異常または不具合が生じた際に通常時と異なる態様で発光可能な複数の発光素子が表実装面に実装される前枠発光基板を備える前枠発光手段と、を有し、前記前枠発光基板の表実装面には、白色塗膜と、該白色塗膜上に黄色で形成されて前記複数の発光素子それぞれを特定可能な表記部と、が形成され、前記前枠発光手段は、前記前枠が開放状態にあるときには、前記通常時と異なる態様で発光していることが前記前枠の前方からだけでなく前記前枠の後方からも視認できるように前記前枠に設けられてなることを特徴とする遊技機。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

本発明の遊技機においては、遊技興趣の低下を抑制することができる。